

# ＝講演会と研究発表＝

## 社会技術革新学会 第6回学術総会

日時：9月28日（金） 10:00～18:30

会場：日本教育会館 （東京都千代田区一ツ橋2-6-2）

東京メトロ半蔵門線／都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」A1 または A8 出口  
東京メトロ東西線「竹橋」北の丸公園側出口

いずれも徒歩3～5分

### 《開催案内》

技術革新がどのように社会変革をもたらしているか、また社会の変化がどのように技術の変化を誘導していくか、その姿を論じることに社会技術革新学会は取り組んでいる。

過去20年間模索を続ける日本に対して近隣諸国の発展は著しく、相互依存が急速に高まるなかでこれら諸国の動向が日本の企業や社会のあり方に大いなる影響を与えている。そこで、今年度の学術総会においては一般発表の他、企画テーマとして「日本企業のアジア展開を左右する各国の構造的な変化」を取り上げた。

また、当学会では奨励賞制度を設けて社会技術革新学の発展にもたらす活動や教育を奨励している。今年度は特に別子銅山の開発から商工都市新居浜の誕生と今日の展開にいたる姿を調査し、伝承する活動に対し奨励賞を贈ることになった。奨励賞を受けた方々に記念講演をお願いする。

多数の方々の参加を期待する。

### 《プログラム概要(予定)》

10:00 開会、学会奨励賞伝達式

10:35 一般発表

12:45 奨励賞受賞記念講演

・篠原 佑輝 氏（愛媛県立新居浜南高等学校3学年 ユネスコ部）

・河野 義知 氏（愛媛県立新居浜南高等学校教諭）

14:50 企画テーマ「日本企業のアジア展開を左右する各国の構造的な変化」

・溝口 忠一 氏 -----奨励賞受賞記念を兼ねて

・蔡 恵如 氏（台湾工業技術研究院 東京事務所）

・金 顕鍾 氏（韓国技術ベンチャー財団 東京事務所）

・八木 建幸 氏（綜研化学株式会社 海外企画・管理室）

17:45 質疑および討論

18:30 閉会

プログラム詳細は次ページ参照

更に詳細はホームページ <http://www.s-innovation.org/> から **学術総会案内** に進んでください。

★参加登録：学会の会員以外の方も参加歓迎

★参加費：無料（但し、事前登録制）

★参加希望の方は、①参加者氏名、②所属（勤務先など）を明記のうえ、E-mailにて申し込み

## 社会技術革新学会

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶の水女子大学ライフワールド・ウオッチセンター内  
(TEL) 03-5978-5096 (E-mail) [jim2@s-innovation.org](mailto:jim2@s-innovation.org)

## ■ プログラム ■

午前の部 10:00～		
		(氏名の敬称を省略)
10:00	開会挨拶	増田 優 社会技術革新学会会長
10:00～10:30	奨励賞伝達式(対象者5名) 一般発表	
10:35～11:00	装置設計における試験データの重要性	濱田 賢良 大川原化工機株式会社
11:00～11:25	近代日本陶磁器業における情報ネットワークの発展	今給黎 佳菜 お茶の水女子大学大学院
11:25～11:50	東海大地震を想定したリスク管理	御手洗 寿雄 綜研化学株式会社
昼食休憩		
午後の部 12:45 集合		
奨励賞受賞記念講演		
12:45～13:55	別子銅山 先人の知恵に学び、伝える	篠原 佑輝 愛媛県立新居浜南高等学校 3年 ユネスコ部
13:55～14:40	別子銅山 近代化産業遺産を生かしたまちづくり学習 ～マインからマインドへ～	河野 義知 愛媛県立新居浜南高等学校 教諭
企画テーマ 「日本企業のアジア展開を左右する各国の構造的な変化」		
14:50～15:25	粉体技術の進歩と期待:戦後の金属鉱山選鉱技術から新エネルギー燃料開発へ	溝口 忠一 社会技術革新学会正会員 (奨励賞(2012)受賞記念講演)
15:30～16:15	中国における事業展開と企業価値の創出	八木 建幸 綜研化学株式会社 海外企画・管理室
16:15～17:00	グローバル時代における日・韓企業の共生の為のビジネス協力 方案	ハン 韓 信 韓国技術ベンチャー財団 東京事務所
17:00～17:45	日台アライアンスに向けた台湾の取り組み	蔡 恵如 台湾工業技術研究院 日本事務所
17:45～18:30	討論	
閉会挨拶		

題名、発表順は都合により変更になる場合があります。